

＜全体プログラム＞

＜敬称略＞

I. 開会挨拶（10:30～）

総合司会・・・水方勝哉（前業種担当理事）

◇長谷川治雄（副理事長・実行委員長）

II. 第一部 共通テーマグループディスカッション（10:35～12:30）

◇テーマ 知財の仕事を楽しむためには

.....◇◆◇途中昼食休憩◆◆◇.....

III. 理事長挨拶（13:00～）

◇上野剛史（理事長）

IV. 第二部 知財テーマ・グループディスカッション（13:05～17:20）

◇グループディスカッション（13:05～15:50）

◇グループ発表・質疑応答（16:00～17:20）

ジャンル	Gr.No.	コーディネーター	テーマ名称	第二部 総人数
特許	K1	黒田 訓行 氏 (大和ハウス工業)	特許出願か、ノウハウ秘匿か	10名
	K2	本山 寛 氏 (塩野義製薬)	戦略的な特許出願とは	9名
グローバル	K3	関 章 氏 (パナソニック)	新興国での知財情報をどのように調査し、どのように活用するのか	10名
契約・法務	K4	田原 武司 氏 (三菱電線工業)	人材流動を含めた国内外への営業秘密の漏えい防止の秘策は何か	4名
商標 ブランド	K5	脇野 俊二 氏 (パナソニック)	商標・ブランド模倣対策は如何に	11名
人材 育成	K6	平井 良明 氏 (日本合成化学工業)	知財部門には何が不足しているか	10名
	技術 部門	K7A	技術部門・事業部門への知財啓発を高めるには	9名
		K7B		8名
部門 連携	K8	松尾 まゆみ 氏 (大日本住友製薬)	研究部門・事業部門との連携をうまく進めるポイントは何か	10名
知財情報 調査解析	K9	伊東 秀記 氏 (日本触媒)	経営情報として、特許情報をどのように調査、解析、活用するか	10名
知財 マネジメント	K10	長瀬 竜也 氏 (シャープ)	知財部門の存在意義、そして社内外への知財活動の情報発信の在り方は	10名
知財 事務管理	K11A	濱田 三和 氏 (大建工業)	効率的な知財事務管理とは	10名
	K11B	小森 真子 氏 (東洋紡)		9名
パートナー シップ	K12	高瀬 大介 氏 (シスメックス)	特許事務所との効率的な役割分担の理想像とは	10名

V. 全体感想と閉会挨拶（17:20～17:30）

◇長谷川治雄（副理事長・実行委員長）

.....◇◆◇終了◆◆◇.....

VI. 第三部 交流懇親会 (17:45~19:30)

司会・・・近藤隆俊(常務理事)

◇挨拶乾杯 久慈直登(専務理事)

◇余興Ⅰ 清川 貢(前業種担当理事) 余興Ⅱ 菊田博之(元業種担当理事)

◇中締挨拶 竹中 弘 (常務理事)

◇閉会挨拶 樋口 松男(常務理事)

.....◇◆◇第三部終了◆◇◆.....

参加者数

1)参加会員数 正 会 員：60社(前年度48社)
賛助会員：5団体(3特許事務所、2会社)(前年度8団体)

2)参加者数 グループディスカッション
第一部 : 104名(前年度92名)※コーディネーター含まない
第二部 : 116名(前年度105名)※コーディネーター含まない
オブザーバー : 8名(前年度 13名)
交流懇親会 : 138名(前年度128名)

コーディネーター14名
役員、実行委員、事務局:18名

☆◇□★◇◆☆◇□★◇★□★◇◇★◇□☆◇★◇□★□◇☆◆◇

第4回JIPA知的財産フォーラム関西
実行委員会メンバー

(敬称略)

◇実行委員長
長谷川副理事長

◇実行委員
実行委員(2013~2011 年度関西新旧役員):竹中、井上、近藤、樋口、鈴木、水方、清川、菊田、宝池、
渡辺、内藤

◇事務局
関西事務所:岡崎、大家、小谷、東京本部:上江